



ピアネット・マンスリーは各団体の活動状況に合わせて定期的に発行していきます。

【ボランティアセンター】

東京メトロ飯田橋ボランティア研修会を実施しました

市ヶ谷ボランティアセンターと東京メトロは、飯田橋駅構内の「見守る目」を強化するため、学生によるボランティア活動を継続して実施しており、今年で3年目を迎えました。3期生のボランティア活動の実施に先立ち、6月15日、22日に市ヶ谷キャンパスと東京メトロ飯田橋駅で事前研修会を行い28名の学生が参加しました。公益財団法人日本ケアフィット共育機構より講師を招き、障がい者差別解消法や障がいには個人差があること、簡単な手話や英会話など、ボランティアに活かせる知識や技術を教えていただきました。その後、車椅子の取り扱い方法や、視界が悪くなるゴーグルを装着し、視覚障がある方の疑似体験も行い最後にテストを実施し、全員がサービス介助基礎研修の資格を取得できました。その後、飯田橋駅にてインターホンや、出口の場所、トイレの場所を確認し、最後に先輩スタッフから注意事項や心構えについて話してもらい研修会を終えました。

今後も市ヶ谷ボランティアセンターは色々なボランティア企画を皆さんに提供していきます。是非気軽にボランティア活動に参加してくださいね！

小山 悟史(学生センター 市ヶ谷学生生活課)



車いすの体験



駅にて研修終了後の集合写真



【入学センター】

模擬オープンキャンパスを実施しました

7月6日(土)、市ヶ谷キャンパスでは、オープンキャンパススタッフ270名による模擬オープンキャンパスを実施しました。

8月のオープンキャンパスまで1ヶ月を切り、学生も本番に向けた準備を進めているところです。

模擬オープンキャンパスでは、半分のスタッフが来場者役になり受験生として質問し初めてのキャンパスとって行動し道を尋ね、スタッフ側は本番と同じように来場者へ分かりやすく回答し、校内の案内をしました。スケジュールとしては、午前中にキャンパスツアーと個別相談の練習をし、午後には学部企画やその他学生企画の展示・発表・来場者対応を行いました。

多摩と小金井キャンパスのオープンキャンパススタッフも参加して親睦を深めました。

模擬オープンキャンパスを実施して、多くの学生が本番に向けた課題を発見しました。ある学生は「受験生の質問に的確に回答できる学生にうまく引き継げなかった」、ある学生は「原稿を見ながらのプレゼンをしたので顔が下によく向いていた」、ある学生は「時間配分が悪くキャンパスをうまく回ることができなかった」など本番へ向けての気づきを得ることができました。市ヶ谷オープンキャンパスでの学生スタッフの活躍をぜひご期待ください。

石川 拓矢(入学センター入試課)



キャンパスライフを説明している様子



来場者対応の練習風景



【Jラウンジ】

「若者かるたイベント」を開催しました

6月26日(水)、28日(金)、7月2日(火)と、市ヶ谷キャンパス大内山校舎2階のGラウンジでJLP学生スタッフによる「若者言葉かるたイベント」が開催されました。このイベントではJLP学生スタッフ作成のオリジナルかるた「若者言葉かるた」を使って、外国人留学生はゲームをしながら、授業では学べない現代の日本の若者が使う言葉を学びました。かるた遊び自体も留学生にとっては初めての体験で、札を一枚取る度に大盛り上がりでした。「ありよりのあり」「それな」「タピる」などの若者言葉について、学生スタッフの解説を聞き熱心にメモをとる留学生や、その意味や使い方について質問をする留学生もいました。イベントの最後には、厳選した若者言葉とその使用例が載ったミニブックも留学生にプレゼントしました。参加者からは「楽しかった」「勉強になった」「色々な新しい言葉を学ぶことができ良かった」など感想をいただきました。秋学期もミニイベントを実施予定です。グローバル教育センターHPやJラウンジのInstagramをぜひチェックしてください☆

萩原祥子(グローバル教育センター事務局グローバルラーニング課)



【図書館】

「選書ツアー」を実施しました

今年も6月中旬に、市ヶ谷・多摩・小金井の各図書館ライブラリーサポーターが、紀伊國屋書店新宿本店にて選書ツアーを行いました。学生が「同じ学生のみなさんに読んでもらいたい！図書館にこんな本があったらいい！」と思う本を選ぶために、それぞれが熱心に店内を巡りました。ツアーの後には、参加者同士で、選んだ本や好きな作家、好きな本のジャンルなどについて、和気あいあいと意見交換を行いました。

ライブラリーサポーターの選書本は、学生が手作りしている毎年好評のPOPも一緒に、学生選書コーナーにて展示されます。ぜひ図書館でご覧になってください♪

【展示場所】

各キャンパスの学生選書コーナー(10月頃)

有川博隆(図書館事務局市ヶ谷事務課)



選書ツアーの様子



集合写真

【学習ステーション】

「七夕フェスタ」を実施しました

7月1日(月)～7月5日(金)の昼休み限定で七夕フェスタを実施しました。

学習ステーション内に短冊を飾る笹や射的コーナー、ヨーヨー釣りコーナーなどを設置し、ちょっとしたお祭り気分ですながらの日本の文化に触れてもらいました。

最終日には学生スタッフ協力のもと、留学生に「俳句」を教える企画も実施し、学生同士の交流も活発に行われていました。5日間で44名の方にお越しいただき、学習ステーションの存在を知っていただく良い機会にもなったのではないのでしょうか。

また秋学期にも様々な「学び」を提供するプログラムを実施していきます。

ちょっとした空き時間にぜひお気軽にお越しください。

安藤 光平(学務部教育支援課)



プログラムのお知らせなどはこちら！⇒



【編集後記】

ついこの間令和になったと思っていたのに、気が付けば7月に入り2019年も半分が過ぎましたね。月日の流れが年々早くなるように感じます。そんな時は大学時代に恩師が、「歳を取ると知っていることが増えて感動することが少なくなるから、常に感動する心を持つようにしている」と言っていたことを思い出します。実際に先生は当時70歳を超えていましたがとても若々しく、学生と活発に議論を交わす姿が印象的でした。私も先生のように感動し続ける心を大事にしたいと思っています。みなさんも長い夏休みは新鮮な感動に出会えるよう、何か新しいことややりたいと思っていたことにチャレンジしてみてください。

萩原祥子(グローバル教育センター事務局グローバルラーニング課)